

しもなおとり
⑥ 下直鳥 〈千代田町〉

人口 472 人、世帯数 140 世帯

私たちの地区は、千代田町のほぼ中心、千代田中学校南に位置し、菱の実ちぎりが盛んなところ。菱の実の収穫は、9月中旬から10月下旬で、毎年、新聞やテレビなどで紹介され、昨年10月には、NHKふるさと一番でも生中継で放映されました。

子どもクラブや学校主催で小・中学生がハンギーに乗って菱の実ちぎりを体験も行われ、初めはハンギーに乗るのを怖がっている子どもたちもすぐに慣れ、夢中になって楽しんでます。子どもたちの順応力には驚かされます。



▲子どもたちのハンギー体験

ふじにし
⑤ 藤西 〈千代田町〉

人口 167 人、世帯数 45 世帯

藤西地区は、田手川の東（左岸）、国道264号沿いにあります。

主な行事は、7月の第2土曜日に「祇園祭」、9月23日には、グランドゴルフ大会、「御籠り」を行い、地区の親睦を図っています。また、12月の第1日曜日には、村祭りがあります。この祭りは、地区の北にある乙宮神社で、前日の土曜日から日曜日の朝まで神社の境内で子どもたちが火を焚き続ける「御火焚き」から始まります。これは、以前から行われる伝統行事です。地区内の子どもたちが減ってきてはいますが、現在も続けています。



▲御火焚きが行われる乙宮神社

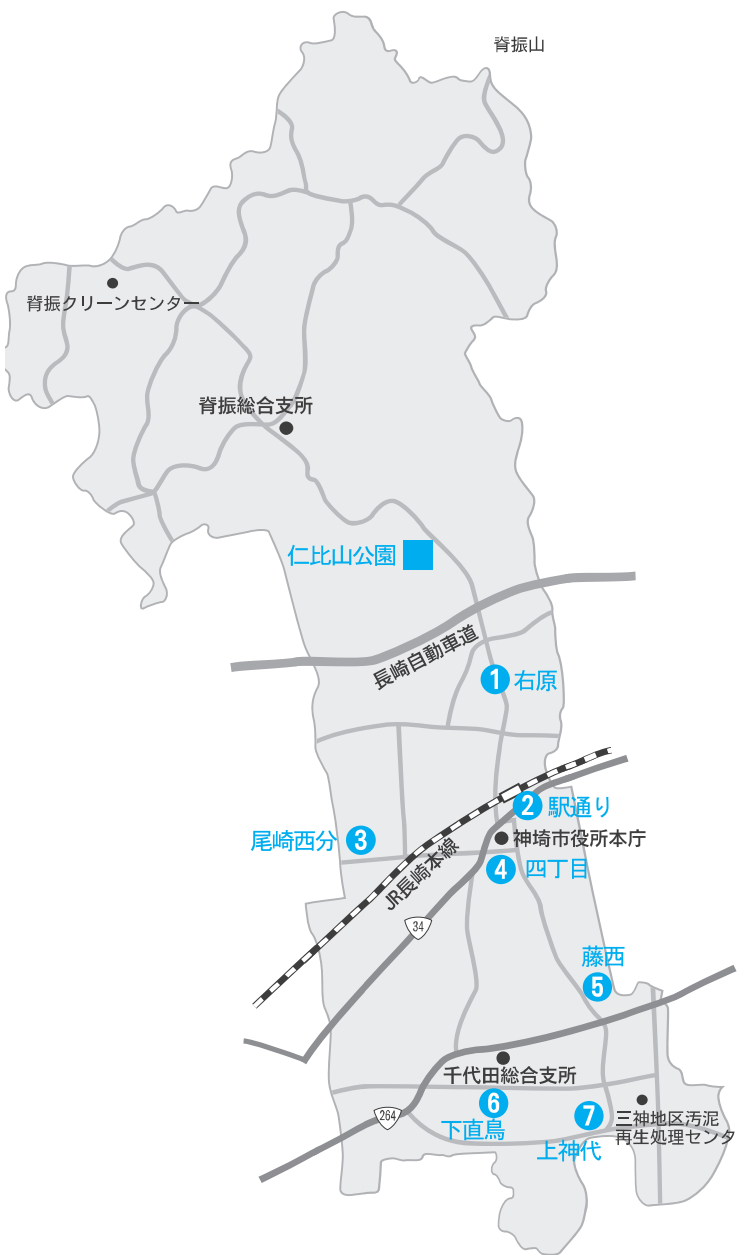
地区紹介 4



市民相互の理解と融和を図るため、市内121地区（神埼：63地区、千代田：49地区、脊振：9地区）を紹介しています。

今回は、7地区を紹介します。

※人口、世帯数は、平成20年5月末の住民基本台帳のデータです



えきどお
② 駅通り 〈神埼町〉

人口 459 人、世帯数 181 世帯

駅通りは、北はJR神埼駅から国道34号線をはさみ、南は一丁目までの縦に長い地域です。平成13年に吉野ヶ里遺跡の住居をイメージしたJR神埼駅の駅舎が完成し、一日あたり3千人を超える乗降客が行き来されています。

私たちは、もっと大勢の方に気持ちよく訪れてもらえるよう毎月第1日曜日を美化の日と位置づけ、清掃や花の植え替えをするなどきれいな街づくりを目指して活動しています。

また、地域間の親睦融和を図るため、全員参加の交流会や各種愛好会による活動を通して健康的な明るい地域づくりを目指しています。



▲気持ちよく行き来してもらうために

みぎばる
① 右原 〈神埼町〉

人口 444 人、世帯数 144 世帯

右原は、城原川の右岸に位置していることからその名前が付けられたと考えられています。

地区では、子どもクラブの活動が活発で、夏休みに行われる子どもクラブ球技大会では、男子キックベースボールが校区大会で2年連続優勝し、市大会に出場しました。女子のミニバレー大会では、校区大会や市大会で連続優勝を果たし、県大会へ出場するなど優秀な成績を収めています。

また、老人クラブとのふれあい活動の七夕まつり、餅つき大会も続けられ、元気で情操豊かな子どもを育てる力となっています。



▲子どもクラブ球技大会校区大会でアベック優勝

に い やまこうえん
■ 仁比山公園 〈神埼町〉

仁比山公園は、城原川の清流を活かして整備されました。公園内には、子ども向けの遊具や水車があります。「愛逢橋」と名付けられた木橋がシンボル。縁結びにご利益のある、仁比山神社と八天神社を結ぶこの橋を渡れば縁が結ばれるとか。

公園のすぐそばには、城原川やその分流があり、夏には涼を求めて水遊びをする親子連れが多く訪れます。

また、公園内には、キャンプ村があり、一人100円（一泊）で利用できます。

詳しくは、神埼市B&G海洋センター（☎53-0011）まで。



▲愛逢橋と仁比山公園

かみこうたい
⑦ 上神代 〈千代田町〉

人口 160 人、世帯数 48 世帯

1492年頃、肥前犬塚氏の居城があり、その子どもたちを上神代崎村城主、蓮池町蒲田津城主、直鳥城主とした古い歴史があります。田手川改修で城跡の面影はなくなりましたが、工事以前は、南北両側堀に囲まれた約1haの宅地と田地を古城と呼んでいました。田手川東側クリークにある「古城橋」は、その名残と考えられています。

昨年は、立派な公民館もでき上がりました。春・秋の祭りは天満宮で神事が行われ、大人も子どもも一緒になってビンゴゲームや食事をして親睦を深めています。



▲盛り上がったビンゴゲーム大会

よんちょうめ
④ 四丁目 〈神埼町〉

人口 454 人、世帯数 163 世帯

四丁目地区内には、長崎街道 西木戸入口にあって、現在、宿場茶屋もあります。

四丁目では、3年ほど前から「ふれあい夏祭り」を行っています。

夏祭りは、地区内の公園広場で、子どもクラブ、老人クラブ、地区消防団などの協力を得ながら、子どもから大人まで楽しく触れ合ってもらうために実施しています。そうめん流し、スイカ割り、ラムネ早飲みなど盛りだくさんのゲームで大好評です。

今年は、8月9日（土）を予定しています。

皆さんも遊びに来てください。



▲大好評の「ふれあい夏祭り」

おさきにしぶん
③ 尾崎西分 〈神埼町〉

人口 425 人、世帯数 128 世帯

尾崎西分は、神埼市の西端に位置し、佐賀市と隣接しています。地区には、750年以上の伝統を持つ「太神楽」があり、櫛田宮に供奉する獅子舞で、昭和41年4月に佐賀県指定重要無形民俗文化財の指定を受けました。

この太神楽は7部門からなり、今年の4月5日、6日には、幼児から大人まで総勢143人が出演し、63人の子どもたちが厳しい稽古に耐え、立派に奉納してくれました。

伝統芸能継承には、大変な苦勞もありますが、これからも住民一体となって保持継承に努めていきたいと思っています。



▲出演者全員での記念撮影

神崎市青少年育成だより

6月7日、「神崎市青少年育成市民会議総会」と「神崎市子ども安全・安心アピール集会」が、千代田町文化会館「はんぎーホール」で行われました。総会では、平成19年度の事業

報告や決算報告、20年度の事業や予算の審議などが行われました。その後に行われたアピール集会では、各学校の見守り隊の方々に参加していただき、学校

と地域が連携して子どもの安全を守ることを誓ったアピールを宣言しました。また、各見守り隊の代表者に「子ども安全見守り隊ベスト」が会長(市長)より渡されました。

平成20年度 市民会議事業計画

重点目標	事業名	内容	
1. 青少年の自己形成能力向上及び主体性、社会性の育成	体験活動の場作り事業の支援	子どもクラブ活動助成	
	青少年のボランティア活動の支援	子ども祭り	
		市内一斉美化活動参加 ボランティアパスポート	
	郷土出身の文学者、歌人の作品紹介	下村湖人「次郎物語」	
		吉田絃二郎童話集 服巻紫浪の短歌	
	郷土の偉人紹介	伊東玄朴、徳川権七、實松元林等	
	神崎市中学生サミット会議	三中学校生徒会役員合同会議	
	青少年の主張大会事業	小・中・高・大・一般	
	2. 健全な環境づくりと教育機能の充実強化	「家庭の日」運動の推進	「家庭の日」(第3日曜日) 毎月1日(脊振), 毎月15日(神崎)
		「ノーテレビデー」運動の推進	毎月23日(千代田)
選ぼう時間・選ぼう番組 きちんとした生活リズム 十分な睡眠 食育への取り組み			
「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進		「子ども安心安全まちづくりアピール集会」	
地区子育て懇談会事業		全地区	
神崎市子育て5か条		地域の重点実践目標	
		小中学生の全家庭に配布	
「青少年だより」の発行		市民への広報、内容の充実	
3. 地域に密着した育成活動の促進		青少年育成講演会	講話、情報交換
		青少年健全育成強調運動	春の青少年健全育成強調月間
	夏の青少年健全育成強調月間 全国青少年健全育成強調月間		
	青少年健全育成県大会事業への参加		
4. 青少年にとってよりよい社会環境づくり	「大人が変われば子供が変わる」運動の推進	「地域のおじさん、おばさん」運動	
	青少年非行防止運動の推進	青少年の非行問題に取り組む 全国強調月間	
		青少年の非行から守る国民運動 推進期間	
		県内一斉点検活動 協力店加入の要請	
	社会環境点検活動並びに「青少年サポート協力店」運動の展開		
	地区巡回指導	春季・夏季・冬季休業中	
	子供の安全確保のためのパトロール	腕章・ベストの配布	
		パトロール活動	
5. 市民会議の基盤づくり	運営会議等の開催	総会・常任理事会・理事研修会	
	関係機関、団体との連携	PTA・老人会・婦人会・各種団体	
	賛助会員募集	個人・団体加入促進	

主な活動

ボランティア活動の推奨

『ふれあいボランティアパスポート』の活動に参加して、地域の美化活動などへの積極的な参加を呼びかけます。子どもたちはそれぞれに『ボランティアパスポート』を持っていますので、家庭でも活用するように声をかけてください。



ノーテレビデー運動の推進

毎月1日、ノーテレビデーを決め、テレビやゲームを消して、家族で話し合ったり読書をしたりして家族の絆を深め、落ち着いた家庭生活を送るよう呼びかける。

- * 脊振町は 毎月 1日
- * 千代田町は 毎月 12日
- * 神崎町は 毎月 15日



郷土の文学者の本の贈呈

- ・『吉田絃二郎の童話集 1』を神崎町・脊振町の小学1年生に贈呈
- ・下村湖人の『次郎物語 1』を千代田町の小学1年生に贈呈
- ・神崎町、脊振町の小学校の図書室に『次郎物語 1』をそれぞれ10冊、千代田町の小学校に『吉田絃二郎の童話集 1』をそれぞれ10冊贈呈。



神崎市中学生サミット会議

市内の3中学校の生徒会本部役員が一堂に会して、生徒会活動の情報交換したり、市内の中学生全員が取り組む活動を話し合っており決まっています。

昨年度は、「新潟中越沖地震の義援金募金活動」や市内中学生が目指す「かせち条約」を決めました。

「かせち条約」

(神崎市中学校生の誓い)

- 礼儀作法
- 文武両道
- きまりを守る
- 思いやり
- 環境保護

神崎市子育て5か条

- 子** 子と共に 読書を楽しむ ノーテレビデー(読書・ゆらゆら)
- の** 伸びる芽を 育む地域の 体験活動 (地域を家庭教育)
- き** きつちりと 早寝、早起き、朝ごはん (生涯のリズム・食育)
- ざ** さわやかに 笑顔であいさつ うれしいね (あいさつ)
- かん** 感謝する 気持ちや優しさ 育てよう (心の教育)



神崎市子育て5か条

幼稚園児、保育園児、小・中学生を持つ家庭や地域の公民館に家庭教育や地域の教育の目標にしてもらうため、「神崎市子育て5か条」を配布しました。

『地区子育て懇談会』

保護者と地域で話し合いました

神崎市青少年育成市民会議では、市民の皆さんのご理解とご協力により諸々の青少年健全育成の活動を行い、多くの成果を上げてきたところです。

しかしながら、全国的には青少年の非行や犯罪は低年齢化、凶悪化、粗暴化の傾向を強め、青少年を取り巻く社会環境は、携帯電話やインターネットによる犯罪や薬物乱用の増加など、憂慮すべき状況にあります。

このような社会環境の中で青少年を健全に育成するためには、家庭教育力を高めるとともに、地域の協力や支援が極めて重要です。

児童・生徒のいる家庭、全家庭(大人1人以上)、地区役員の方など、皆さんの参加をお願いします。

- とき
7月9日(水)、10日(木)、11日(金)
午後8時から9時半まで

○ところ
各地区公民館

◎問い合わせ先
神崎市青少年育成市民会議
(神崎市教育委員会 社会教育課内)
☎44-2731

○開催日と地区割

① 神埼町

日	神 埼	西 郷	仁 比 山
7/9 (水)	一丁目、二丁目、三丁目 四丁目、本堀第2公民館 駅ヶ里、西小津ヶ里、田道	莞牟田、川寄、伏部、野寄 猪面、姉川東分、姉川西分 尾崎東分、尾崎西分	的、志波屋、石井ヶ里 二子、犬の目、竹原
7/10 (木)	大依、出来町、小津ヶ里 平ヶ里(北)、永歌、協和町 神陽団地、曾根ヶ里	岩田、唐香原、平山、野田 利田、横武、上六丁 下六丁、柏原	右原、小淵、仁比山、八子 城原、朝日
7/11 (金)	神納、大門、野目ヶ里 荒堅目、蔵戸、駅通り 平ヶ里(南)	鶴田、池辺田、姉川上分 姉川下分、山田、本告牟田 戸井土	馬郡、鶴東、鶴西、東山 三谷

② 千代田町

日	東 部	中 部	西 部
7/9 (水)	黒津、崎村、下神代、快樂 上神代、渡瀬、大島、大野 中津	上直鳥、下直鳥、姉、新宿 乙南里、大石、下黒井 上黒井、嘉納、上地	原の町、境原、上犬童 下犬童、餘江、川崎 東野ヶ里
7/10 (木)	龍尾、柳島、迎島、出来島 林慶、小鹿、用作、柴尾 小森田	十条、丙太田、丁太田 詫東、高志、下板、藤西 又南里、藤東	上西、下西、仲田町団地 仁戸田

③ 脊振町

7/9 (水)	広滝東、広滝西、広滝下、久保山、岩政倉今、一番ヶ瀬、頭服、鹿路、鳥羽院
---------	-------------------------------------